



2025年8月6日

各位

興和株式会社

緑内障・高眼圧症治療剤（予定）「K-911」の 国内第Ⅲ相長期投与試験の被験者スクリーニング開始のお知らせ

興和株式会社（以下、「興和」）は、緑内障・高眼圧症を予定適応症として開発中の「K-911」につきまして、国内第Ⅲ相長期投与試験の被験者スクリーニングを開始しましたので、お知らせいたします。

「K-911」は、眼科領域の医療用医薬品を中心に研究開発を行っているフランスの製薬会社「Nicox S.A.」（以下、「Nicox」）が創製し、現在、米国および中国において第Ⅲ相臨床試験を実施し、緑内障・高眼圧症を予定適応症として開発されています（Nicoxにおける開発コード：NCX470）。興和は、2024年2月にNicoxと日本国内での、2025年7月にはアジア地域を除く全世界での開発・製造・販売に関する独占的ライセンス契約を締結しました。

「K-911」は、新規のプロスタノイドFP受容体作動薬／一酸化窒素（NO）供与薬です。NOによる線維柱帯－シュレム管を介する主流出路およびピマトプロストによるぶどう膜強膜を介する副流出路の2つの経路からの房水流出を促進することで、強力な眼圧下降作用が期待される薬剤です。

興和は、緑内障・高眼圧症治療剤の「グラナテック®点眼液」（Rhoキナーゼ阻害薬）、「グラアルファ®配合点眼液」（Rhoキナーゼ阻害薬／アドレナリン α_2 受容体作動薬配合剤）等の情報提供活動を実施しており、「K-911」の開発を通じて、より多くの患者さんに緑内障・高眼圧症治療剤の新たな選択肢を提供していきたいと考えています。

以上